

# 令和4年度 社会福祉法人希望の家 事業計画

## 序

新型コロナウイルスについては、3月に入っても国内における感染の高止まりは変わらず、さらに変異株「オミクロン株」からその別系統「BA.2」への置き換わりも懸念されているといった報道も出ています。鳥取県でも、1月24日から県内全域に新型コロナの「特別警報」が発令されましたが、3月10日現在も継続中で感染収束の見通しが立っていません。このような状況の中で、法人内でも感染対策を取りながら、嘱託医とも連携し、3回目のワクチン接種（追加接種）を進めてきました。今後も国・県の対応に沿って基本的な感染対策を続けながら、外から入れない、持ち込まないことに気を付けてまいります。

一方、障害福祉分野では、障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しの中間整理案が、昨年12月3日に社会保障審議会障害者部会から示されました。今回の見直し案は、基本的な考え方として、1) 障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり、2) 社会の変化等に伴う障害児・障害者のニーズへのきめ細かな対応、3) 持続可能で質の高い障害福祉サービス等の実現の3つの柱に整理されました。今年半ばを目途に最終的な報告書が取りまとめられる予定です。

また、令和4年度障害保健福祉部予算案は昨年12月24日に閣議決定され、2兆3,538億円と対前年比5.3%の増となっており、うち障害福祉サービス関係費は1兆8,478億円と対前年比6.8%の増となっています。さらに、岸田内閣による経済政策の一環として福祉・介護職員1人当たり月額平均9,000円の賃金引上げに相当する額が、令和4年2月～9月分は交付金として、10月以降は報酬として給付予定となっています。

令和3年10月1日の人口調査を見ても、鳥取県は、人口減少の中、高齢化の進行と併せ生産年齢人口の減少に直面しており、当法人でも、利用者の高齢化、障害の重度化等が進むと同時に、それを支える職員の確保が大きな課題となっています。加えて感染症や自然災害に対応した事業の継続、古くなってきた建物の建替え等の課題も出て来ています。これらの課題を中長期事業計画の中に盛り込み、国や県・市町村の予算内容や福祉計画の動向をみながら、関係諸機関とも連携し、保護者会の皆様や地域の方々のご支援・ご協力を受けながら、その解決に向けて取り組んでまいります。

## 基本方針

- 1 利用者の人権を尊重し、利用者が健康で安心、安全な生活が送れるよう支援します。
- 2 施設・事業所の提供する福祉サービスの質の向上を図ります。
- 3 事業運営の透明性を確保し、経営基盤の安定・強化を図ります。
- 4 地域住民、関係諸機関、他法人等との連携・協働を通して地域福祉に貢献します。

## 重点目標

第2期中期計画表に沿って以下の項目に取り組めます。

- 1 中長期計画の策定
  - ・長期計画を9年、中期計画を3年の期間とし、県・市の福祉計画に合わせながら、法人の事業計画を理事会で策定します。
- 2 虐待防止（身体拘束適性化含む）委員会の設置・運営
  - ・委員会を定期的開催し、虐待防止・身体拘束適性化のための体制を整備し、会の取り組みを職員に周知し、研修も積極的に受講します。
- 3 感染症や災害への対応力の強化

- ・感染症の発生及びまん延の防止及び自然災害への対応等に関する取組みを引き続き徹底します（委員会の開催、指針の整備、訓練の実施）。
- 4 職員の確保・定着・育成に向けて
    - ・計画的な採用を進めると同時に働きやすい職場を目指します。
    - ・職員処遇改善臨時特例交付金を取得します。
  - 5 事業の継続・推進のための準備
    - ・新規GH建設用及び居住棟・日中活動棟用の土地を確保します。
    - ・木工棟の改修を進めます。

## 事業運営計画

### 1 各事業の取り組み

当法人の全事業で83名の利用があり、利用者の年齢層は18歳から93歳までと幅広く、4月1日現在で全体の平均年齢は57.9歳です。

#### (1) 障害者支援施設（生活介護、施設入所支援）

##### 希望の家

平均年齢（生活介護：59.5歳）

	定員（現員）
㊦ 施設入所支援	38名（現員 35名）
㊧ 生活介護	40名（現員 34名：施設入所34名）
㊨ 短期入所	空床型
㊩ 日中一時支援	4名

##### 若竹の家

平均年齢（生活介護：55.6歳）

	定員（現員）
㊦ 施設入所支援	26名（現員 25名）
㊧ 生活介護	30名（現員 31名：施設入所24名、GH5名、自宅2名）
㊨ 短期入所	2名及び空床型

生活介護（日中）では、昼間、入浴、排泄、食事の介助等を行うと共に、創作活動や生産活動等の機会を提供します。施設入所では、主として夜間において、入浴、排せつ、食事等の介護、生活等に関する相談及び助言、その他の必要な日常生活上の支援を行います。2つの支援施設の運営をしていきます。

#### (2) 就労継続支援B型事業所（通所）

平均年齢（56.6歳）

	定員（現員）
つつじ作業所	20名（現員 17名：GH11名、施設入所3名、自宅3名）

既存の受託加工作業や洗濯作業及び施設外就労の充実を図り、働く喜びや就労の意欲が得られるよう、また在宅の通所希望者も受け入れながら、各々の利用者に適した作業を提供します。工賃については、平均工賃月額25,000円の水準を目指します（R2年度鳥取県のB型平均工賃月額19,203円）。

(3) 共同生活援助事業所

平均年齢(61.7歳)

グループホーム希望の家	定員(現員)
㊦GH(せきがね・たきがわ)	12名(現員 12名)
㊧GH(みどり)	5名(現員 5名)
㊨短期入所	1名(GHみどり)

主として夜間において、共同生活を営む住居で相談、入浴、排せつ、食事等の介護、その他の必要な日常生活上の援助を行います。地域の公民館行事等にも参加しながら、地域の一員としての生活の定着を図ります。3つの住居で地域生活を展開します。

2 各利用率(稼働率)

サービス区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
	目標	見込み	実績
希望の家・施設入所	98%	96.3%	97.7%
生活介護	91%	90.6%	91.0%
短期入所(延利用者数)	2人	0	0
日中一時(延利用者数)	5人	1日(1人)	5日(1人)
若竹の家・施設入所	96%	96.5%	95.3%
生活介護	97%	98.8%	97.2%
短期入所(延利用者数)	50人	188日(2人)	221日(3人)
つつじ作業所	60%	53.1%	57.6%
グループホーム	90%	92.6%	87.3%
短期入所(延利用者数)	2人	4日(2人)	2日(1人)

職員体制(予定含む)

1 希望の家

職種	正職	パート	嘱託外	合計
所長(兼務)	1			1
次長(兼務)(サビ管)	1			1
主幹(兼務)	1			1
事務職員(兼務)	3			3
栄養士(兼務)	1			1
調理員(兼務)	4	2		6
看護師(兼務)	3			3
生活支援員	19	1		20
嘱託医(兼務)			2	2
合計	33	3	2	38

2 若竹の家

職種	正職	パート	嘱託外	合計
所長(兼務)	1			1
次長(兼務)	1			1
主幹(兼務)(サビ管)	1			1
事務職員(兼務)	3			3
栄養士(兼務)	1			1
調理員(兼務)	4	2		6
看護師(兼務)	3			3
生活支援員(内、1名は兼務)	9	1		10
嘱託医(兼務)			2	2
合計	23	3	2	28

### 3 つつじ作業所

職 種	正職	パート	嘱託外	合計
所長（兼務）(サビ管)	1			1
次長（兼務）	1			1
主幹(兼務)	1			1
事務職員（兼務）	1			1
生活支援員	2			2
職業指導員	1			1
目標工賃達成指導員	1			1
合 計	8	0	0	8

### 4 . G H希望の家

職 種	正職	パート	嘱託外	合計
管理者（兼務）	1			1
次長（兼務）(サビ管)	1			1
主幹（兼務）(サビ管)	1			1
事務職員（兼務）	1			1
生活支援員（兼務）	1			1
生活支援員兼世話人		6		6
夜間世話人		4		4
合 計	5	10	0	15
職員実人数（嘱託医除く）				61名

### 主な施設整備・修繕等の計画

（単位：千円）

名 称	執行予定額
貸切バス送迎業務（委託）	5,086
給食勝手口風除室新設工事	803
希望の家オストメイト設備設置	638
若竹の家外壁改修工事	495

### 年間行事等実施計画（別紙参）

## 令和4年度 年間行事等実施計画

	行 事	理事会・職員研修等	防 災 訓 練 等	検 診・安全衛生	そ の 他
4月	5日新年度編成 職員会（各事業所）	県知福協協議員会			
5月	前期支援計画説明会	県施設長会	防災設備点検		
6月	家族交流会	定時評議員会 理事会 食中毒防止研修会	GH避難訓練（火災・土砂）	14日歯科検診	鳥取短大実習
7月	宿泊レク（若竹の家） 各事業所前期慰労会（7～8月）	22日全国施設長会議 キャリアパス初任者研修			きぼう紙発行 後援会総会
8月		安全運転管理者講習 強度行動障がい支援者養成基礎研修 キャリアパス中堅職員研修	総合防災訓練 夜間想定避難説明		鳥取短大実習
9月	親睦旅行（9～11月） 職員会（各事業所） 県内親善球技大会（9～11月）	強度行動障がい支援者養成実践研修		総合健診 前立腺がん検診	みどり町学習会
10月	鳥取県手をつなぐスポーツまつり 後期支援計画説明会 きぼうまつり	キャリアパスチームリーダー研修	非常連絡網訓練	肺炎球菌ワクチン予防接種	明倫生活文化展
11月		感染防止研修会 キャリアパス管理職員研修 中四国就労協施設長会	防災設備点検 消火器訓練 防災自主検査	インフル予防接種 内科検診	解放文化祭
12月	各事業所忘年会 餅つき	県施設長会	GH土砂災害避難訓練 避難訓練（施設・GH）	胃がん検診（胃カメラ）	きぼう紙発行 中部あいサポートフェスタ
1月		県知福協施設長会議 27日全国職員研究大会		胃がん・大腸がん検診 婦人科検診、夜勤者健診	とんど
2月	職員会（各事業所）				
3月	各事業所年度末慰労会 法人役職員懇親会	理事会・評議員会 第三者委員との連絡会 県施設長会	防災研修（消防学校） 防災自主検査 地震避難訓練		きぼう紙発行